

君と夜の 戦いを

本編

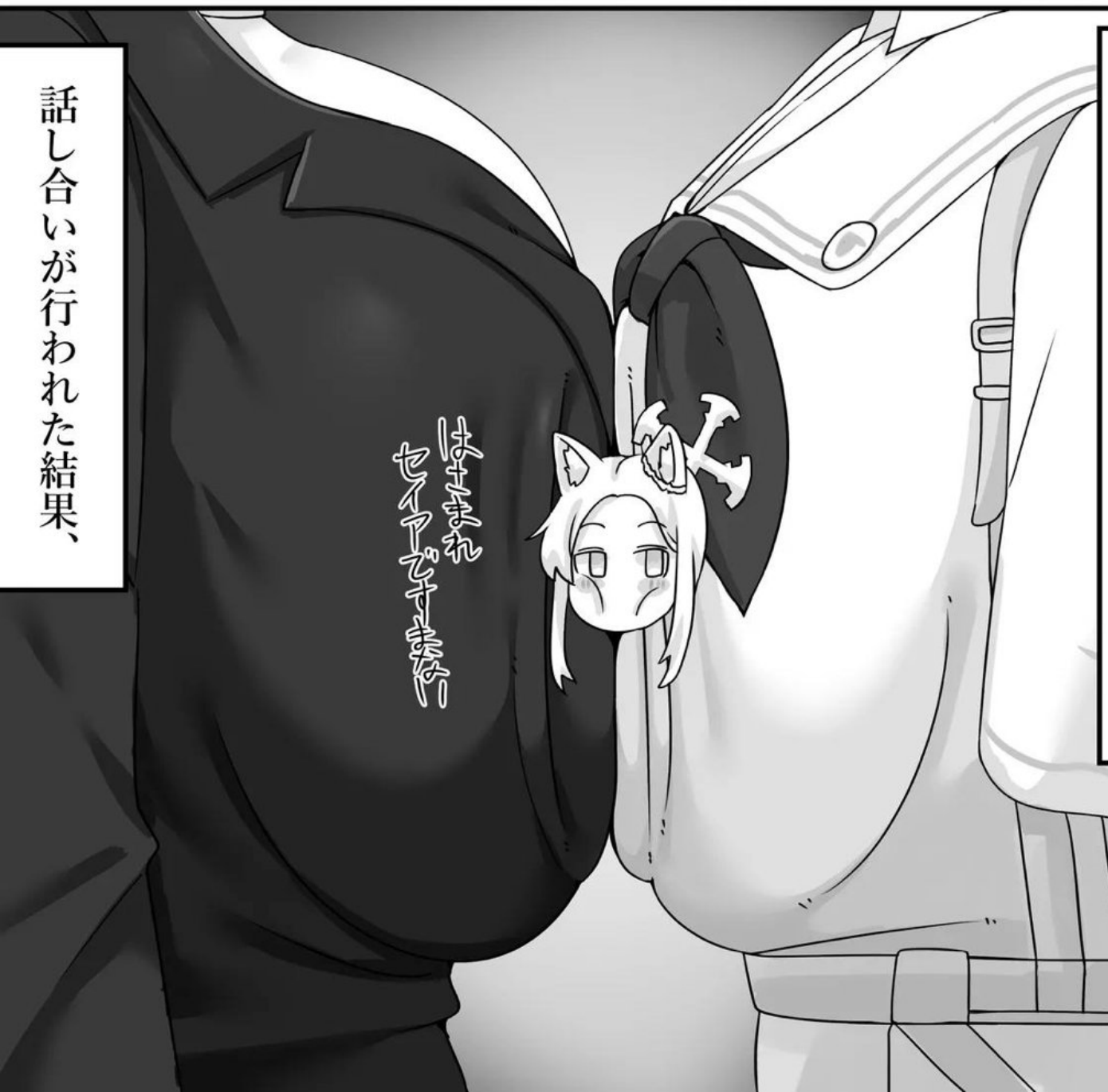
34P

お姫様に、力も性にも負けて堕ちる





最近、シャールでは先生が直接狙われることが増えてきた。



話し合いが行われた結果、

はままれ
セイアびすまな

このままでは仕事がままならない上先生の身が危ないということで、

先生がいつ襲撃されても大丈夫なように先生自身に身を守る術を身に付けてもらおうということになった。バトルファックである。

十、十ギちゃん!?

わ、私!?

それは先生と合法的にえっちできるっていうんだったら、やらない手はないんだけどさ……

まだ心の準備ができてないっていうか、ちよつと先生に私のえっちなところ見せるのが恥ずかしいっていうか……

結局することにした

合宿所・リング

準備はいい？
それじゃ先生、
始めよつか☆

う、うん。

バトルファック訓練は、
合宿所のリングで行われる
ことになった。





ミカに力で勝つのは
絶対に無理だ…
だったらどうするか、



それ以外の方向で
責める！



ハッ





わあお…

わっ！
☆ ☆

ミカはこっちの方には
疎いはずっ!!





ほら、もっと揉んでいいよ先生☆
ど、どうかな私のおっぱい、気持ちいい？

う、うん…
やわらかくて、気持ちいい…

す、すごいやわらかッ!!
おっぱいの方から手に
吸いついてくるような…!!
ずっと触っていたいような…!!

ツツ!!ありがとうとっ、先生☆
それはそうと先生？

?







なにッこれッ!?
やわらかッ!? 吸いついてくるッ!?
それに、これッ、ミカの匂いがッ!?



あれ? これって...もしかして先生、
おつきくなっちゃった?

かわいい...♡

0。

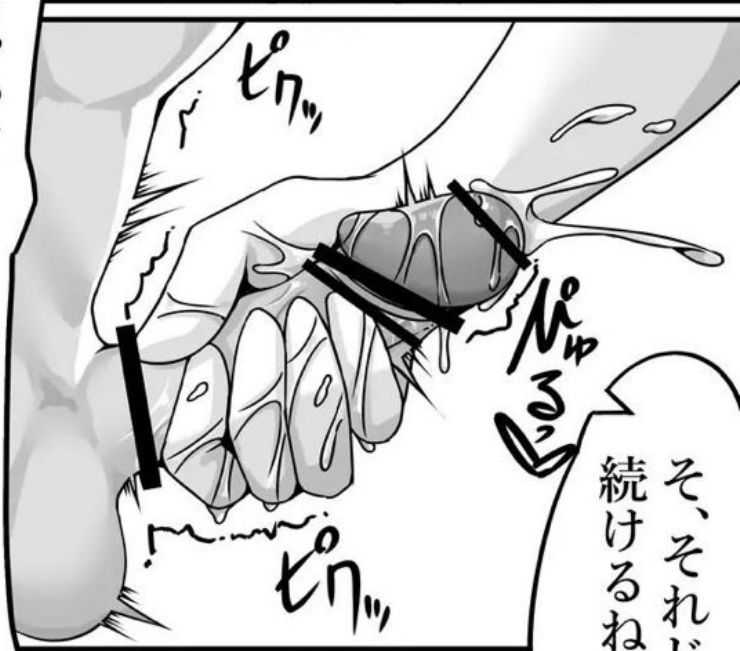




えっえっ!!
もうでちゃったのっ!!
(か、かわいいっ♡)



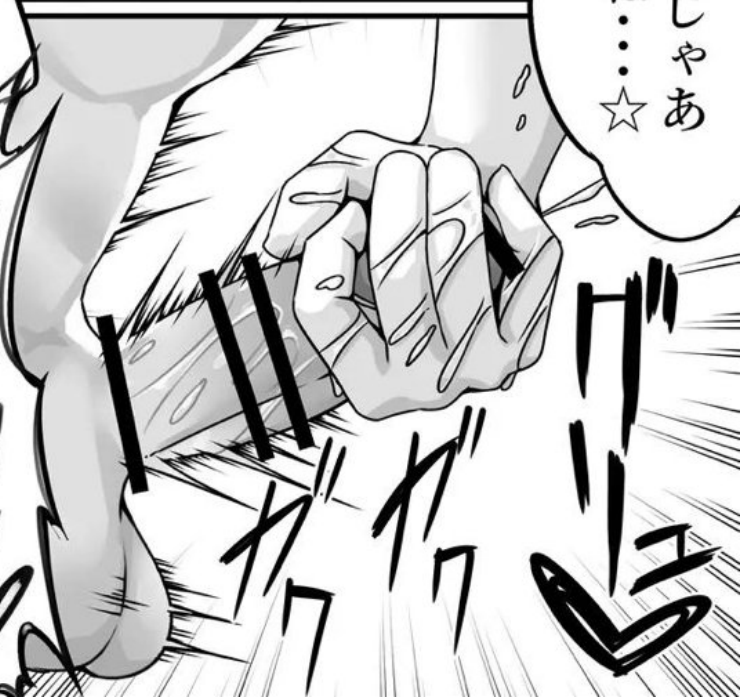
ミカの匂いで勃っちゃって…
握られただけですぐに…
出しちゃった…



そ、それじゃあ
続けるね…☆



ま、まずはこの状態を
脱出しないと…



あ、ガッ、ガッ、
ん、む、む、

えっと・・・おちんちんの
先っぽを手のひらで
磨くように・・・

あははっ☆先生、
さっきからびくびく
しっぱなし♡

んむぐうッ、ミカアツとめてッ
つらいからッイった後の
ちんちんつらいからッ

んんおおおおッ
うあッいああッ

くびれの部分を指のわっかで
締め付けるように・・・

おちんちんの先から
お汁いっぱい漏れてるよ？

もうやめてッ!!
カリ首いじめるのダメッ!!
おかしくなるうッ!!

(やばいやばいまたッ!!
あああああッ)

先生すっごくびくびくしてて
とっても気持ちよさそう♡
たくさん勉強してきてて、
良かった…

たくさんでてる…
情けない格好で…♡
かわいい…♡

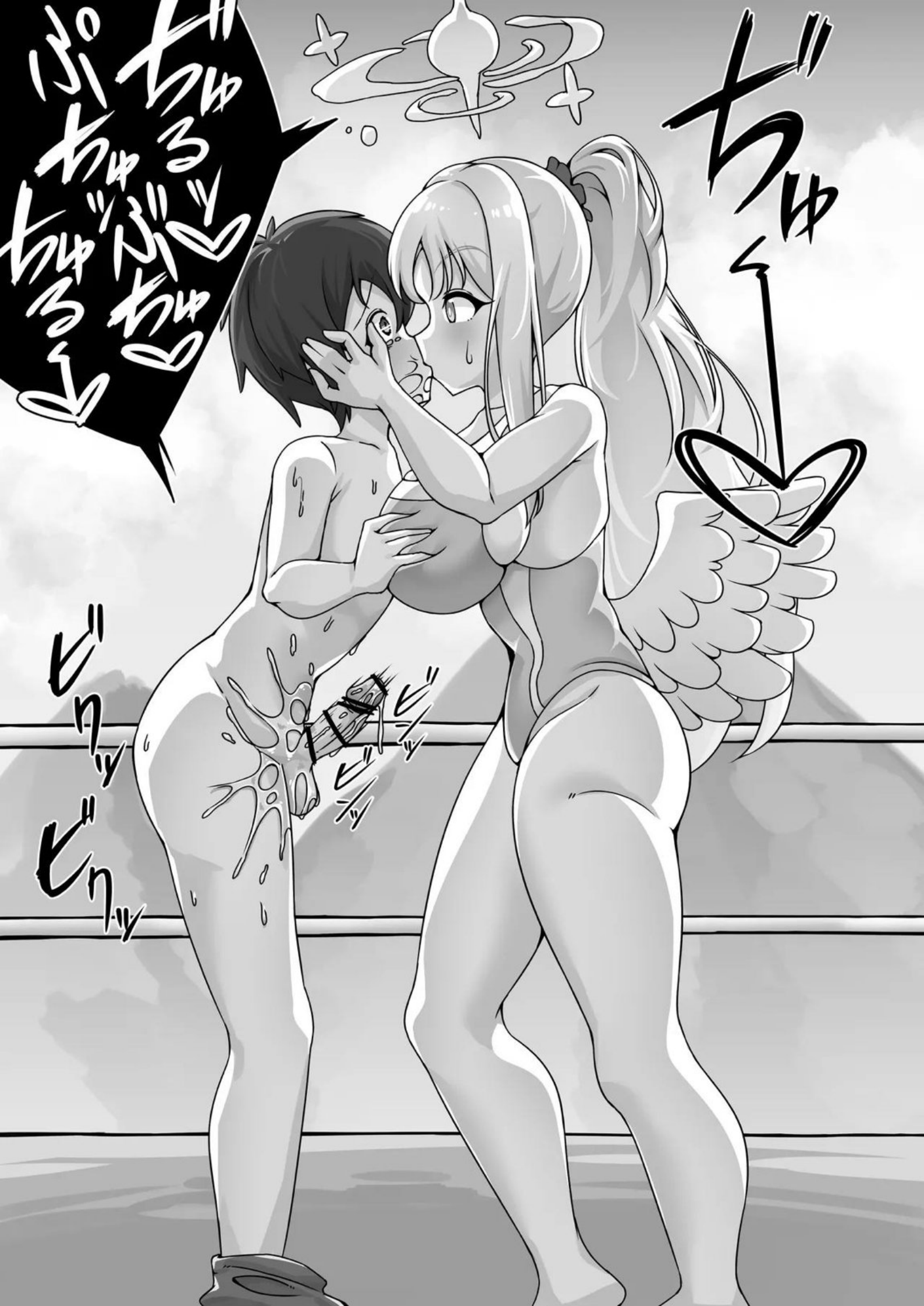


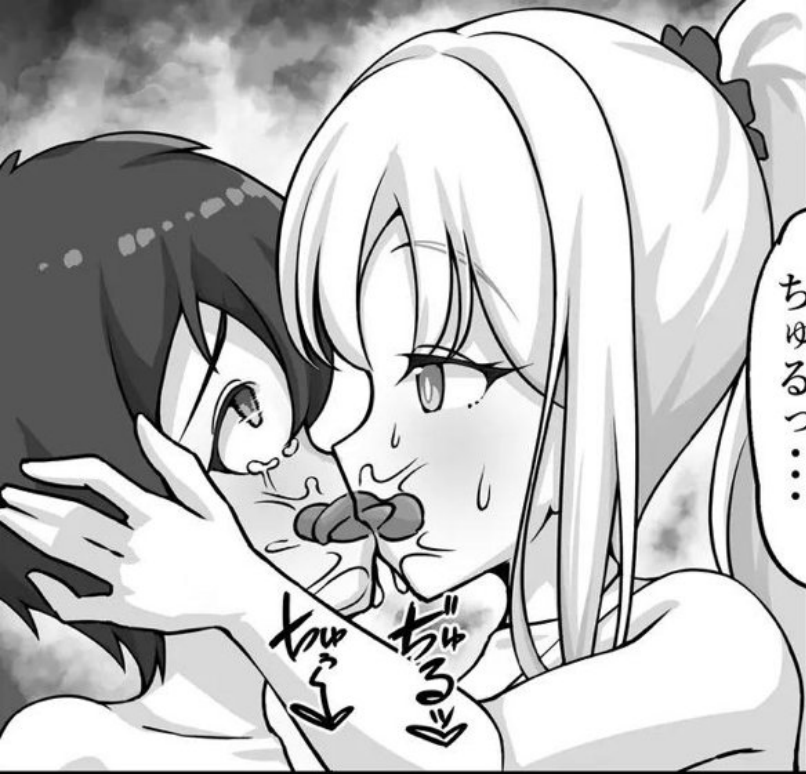
ミカに……いいようにされて……
そのまま2回も射精しちゃった……
このままだと絶対負けちゃう……

まずはどうにかミカから離れて……
何か、何か考えなきゃ……

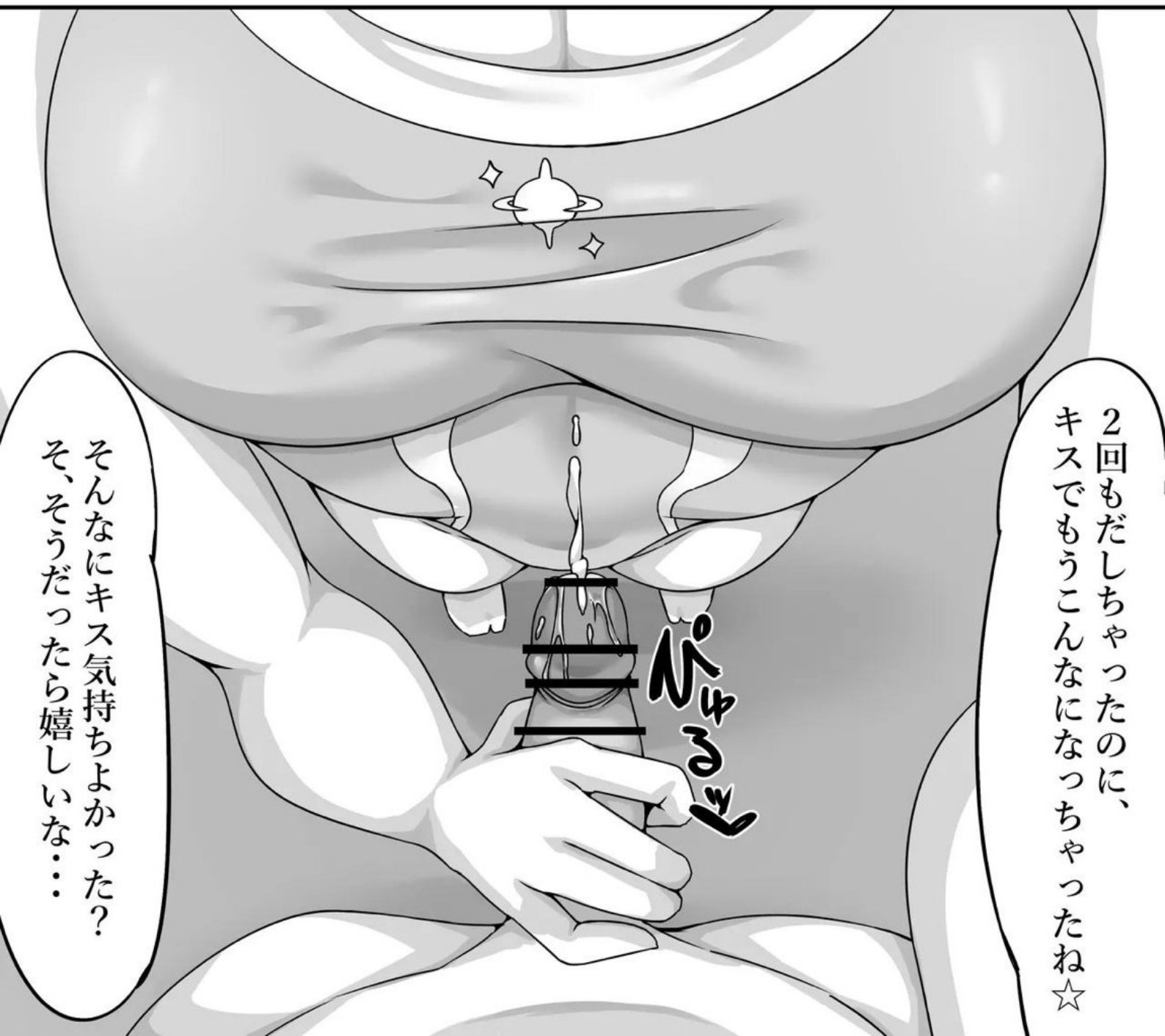
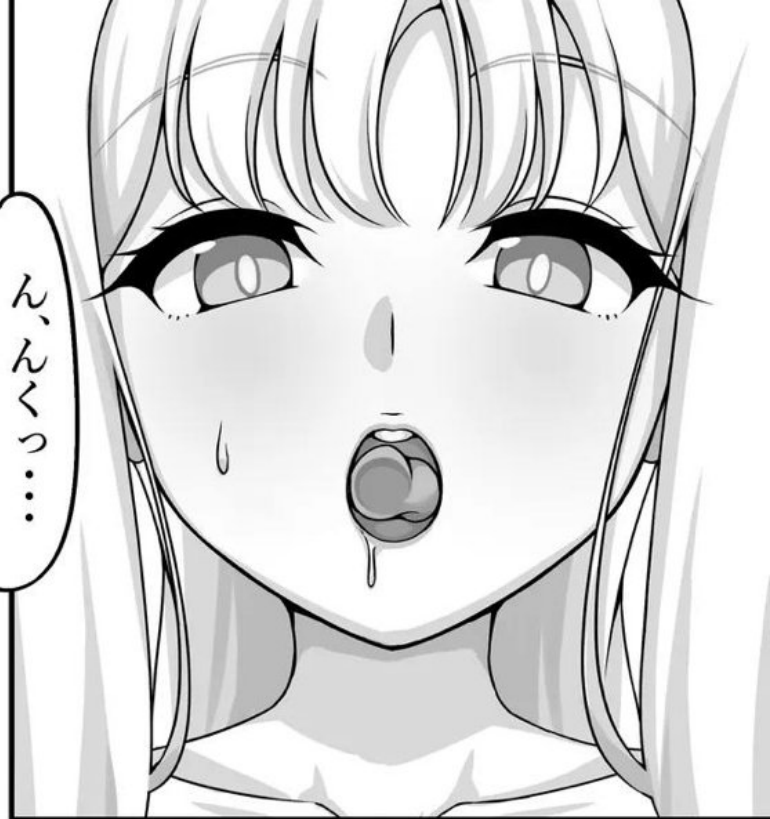
先生……
私の初めて、貰って







ん、んくっ…
ちゅるっ…



そんなにキス気持ちよかった？
そ、そうだったら嬉しいな…

ぱゅるん

2回もだしちゃったのに、
キスでもうこんなになっちやったね☆



それじゃ、私が頑張って
練習してきた必殺技：：
今から先生にするから、

いっぱい気持ちよく
してあげる☆

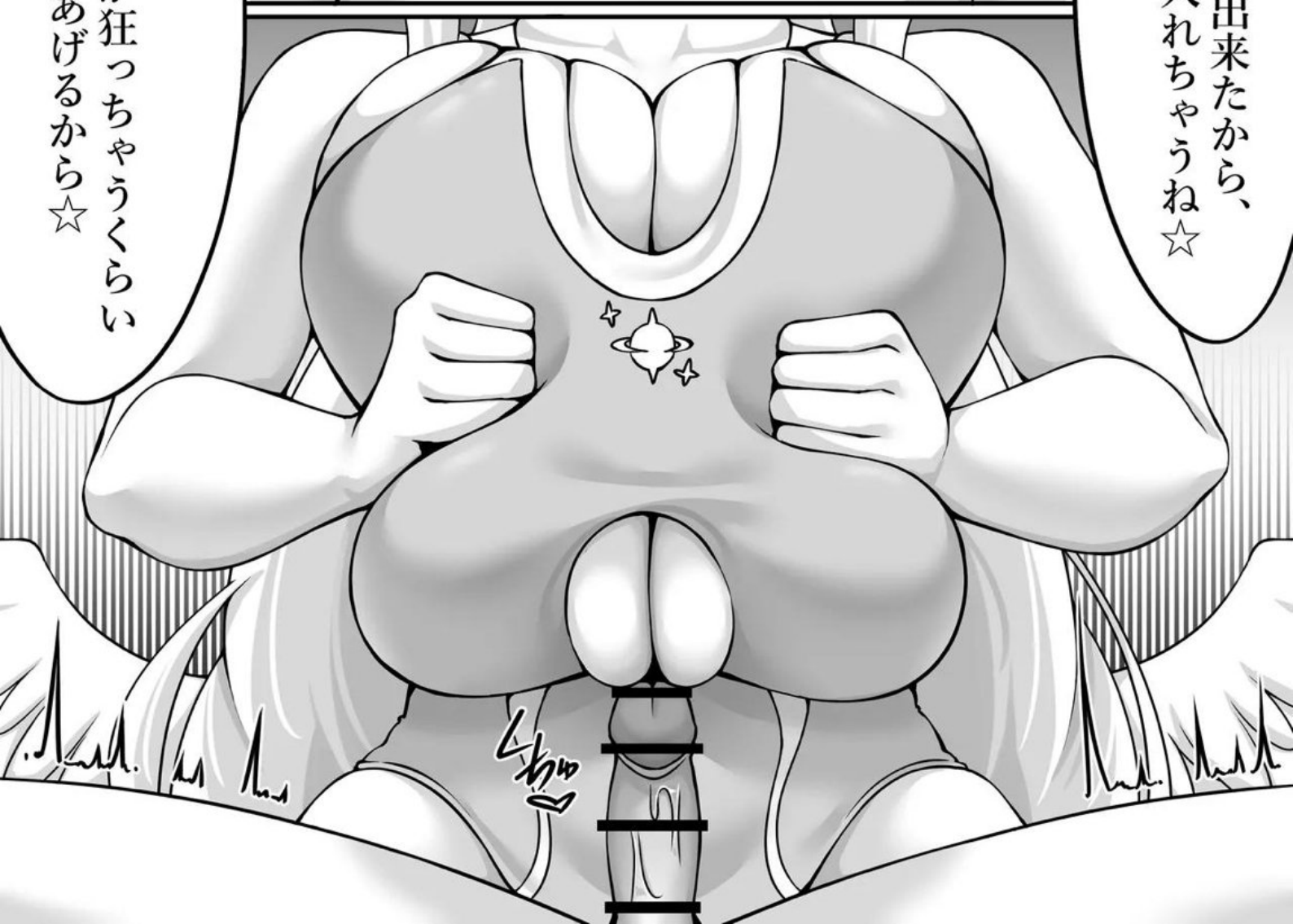






こっちの準備は出来たから、
それじゃあ……入れちゃうね☆

先生のこと、気が狂っちゃうくらい
気持ちよくしてあげるから☆













うわっ見て!!先生!!

あ...
ううっ♡

ぽたぽた

じろ

こんなに出了よ!!まだ中にも残ってる...

あはっ☆すっごい☆
押したらもっと出てくる!!

あんないっぱいあったもんね☆

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ

...



へッ
へあッ

それじゃつ、
こんなにいっぱい出してくれた
お礼、してあげるね☆

へ……?……っ!?

こっちの初めても
先生にあげる。

「ちゃあ」

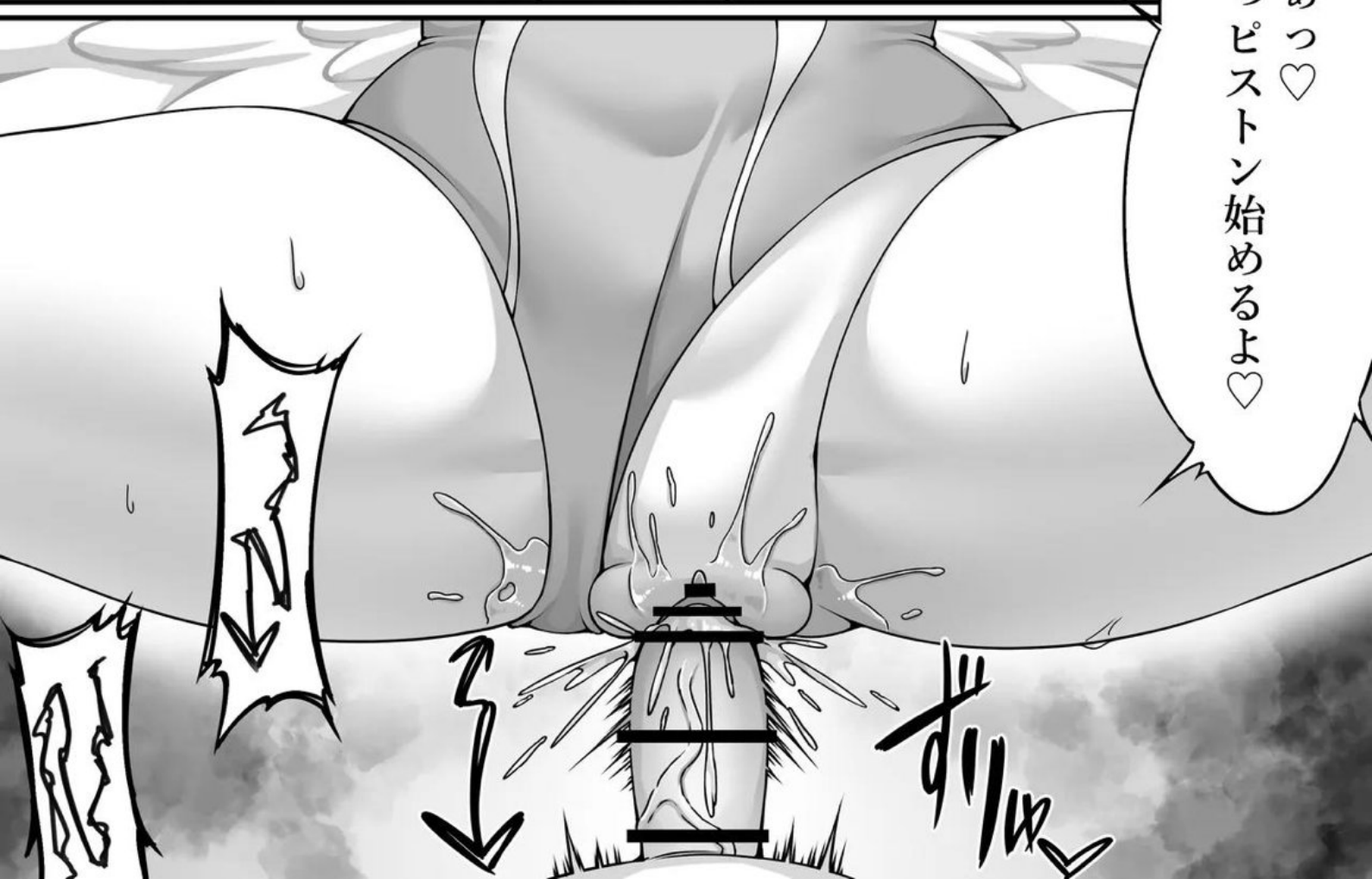


生徒がそんなことしちやツ!!
ほんとにダメだから、

ま、待ってミカ!!ダメツ!!
それだけはダメだからツ!!

んんんあぁっ♡はぁっ♡
入っ、たぁ♡







あはっ♡
ねじるともつとでてくる♡

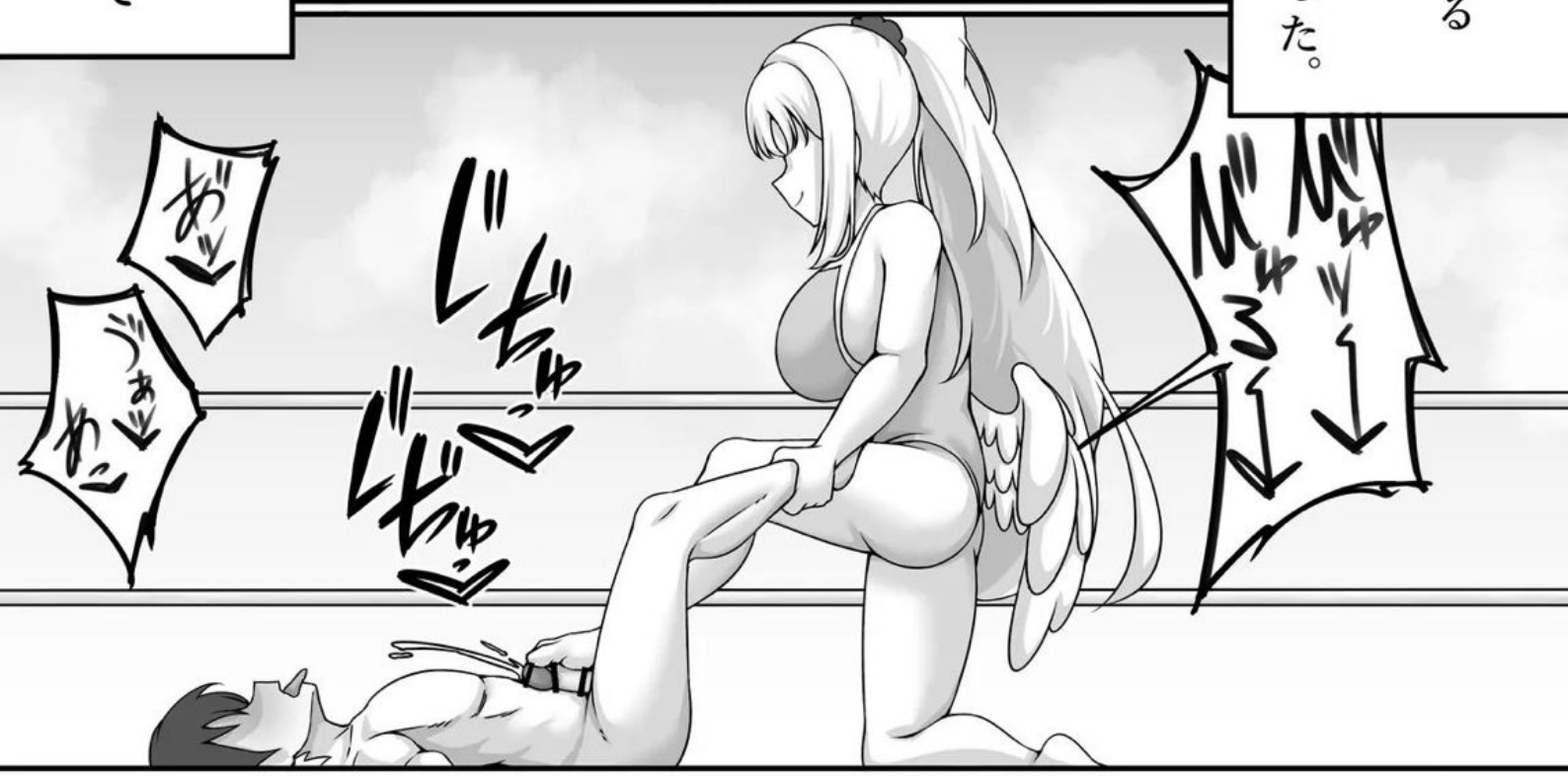




そこからただミカに犯された。
口、手、胸、足、性器、ありとあらゆる
ミカの体全てでペニスを弄ばれ、
ひたすら射精を繰り返す時には
過剰な快楽に潮を吹くこともあった。



完膚なきまでの敗北であった。
反撃の隙など一切ないまま、
ミカのその美しくも淫靡な体で
搾り取られるだけだった。



いえ〜いつ、これで私の勝ち〜☆



あとがき

この作品はティーパーティーにバトルファックで
負けたいという相互作家さんたちのツイートにより
生まれたものです。さすがに4pものを描く余裕は
なかったのでミカ単体になってしまいました。
楽しんでいただけなら何よりです。

starlight

X(旧twitter) : @VVVVIIIIXX

Pixiv : 28521221